情報公開文書
S26-35

研究課題名	消化器内視鏡に関連した偶発症の後ろ向き全国調査
研究期間	対象期間：西暦 2008 年 1 月　～　西暦 2012 年 12 月
研究の目的と意義	日本消化器内視鏡学会(以下、本学会)では、消化器内視鏡に関連した偶発症を1983 年から 5 年毎に全国的に調査し、これまでに 5 回の発表を行ってきました。5 回目の調査は 2003 年から 2007 年まで行われ、その結果は 2010 年に消化器内視鏡学会誌に公表されています。この研究では消化器内視鏡に関連した偶発症についての全国調査を継続して行うため、2008 年から 2012 年の 5 年間に生じた偶発症を今回新たに調査するものです。
研究方法	1）対象：2008 年から 2012 年の期間に本学会指導施設において実施された消化器内視鏡検査・治療のすべてです。 2）方法：本研究は後ろ向きの観察研究として実施されます。2008 年から 2012 年の 5 年間に実施された消化器内視鏡検査・治療の全件数および発生した偶発症件数を調べます。さらに、偶発症が発生した症例については、別のケースカードに施設名、年齢、性、偶発症の詳細について記載します また、患者さんの個人を尊重し、個人情報は厳重に保護し、取り扱いには十分留意し、「ヘルシンキ宣言」、「疫学研究に関する倫理指針」を遵守して実施しております。
個人情報の保護等について	ケースカードに施設名、年齢、性、偶発症の詳細について記載しますが、個人を特定する情報（名前、ID、住所など）は記載しません。ケースカードは研究責任医師が厳重に管理して、施設外には個人情報の持ち出しは行いません 。 なお、本調査に関する苦情等については、「問い合わせ先」までお申し出ください。
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	**【当院の研究責任者】** **京都第二赤十字病院　消化器内科　部長　宇野　耕治** **〒602-8026　京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5** **TEL：075-231-5171（代）　FAX：075-256-3451（代）** 【研究実施体制】 実施組織名：日本消化器内視鏡学会医療安全委員会 責任者名：北海道大学光学医療診療部　部長・診療教授　加藤　元嗣（研究代表者） 日本消化器内視鏡学会医療安全委員会　担当理事 共同研究実施機関：日本消化器内視鏡学会　指導施設　1,278 施設 問い合わせ先：日本消化器内視鏡学会事務局 事務連絡責任者：丹羽　TEL：03-3525-4670